



いつも にこにこ 笑顔がいいねっ!!!

相・福 いきいき 便り

2020
3月
No. 72

2月生まれの生き生きさん



●この人も2月生まれでした
【お名前】
牧野 英恵 さん
【お住まい】
相 良
【誕生日】
昭和**年2月3日



【お名前】
江川 敦子 さん
【生年月日】
昭和13年2月9日
82歳
【お住まい】
波 津
【一言】
●色々教えてくれますが、すぐ忘れてしまいます。
でも、「生き生き」には頑張
って通い続けます。

【お名前】
秋野 輝子 さん
【生年月日】
昭和5年2月8日
90歳
【お住まい】
福 岡
【一言】
●皆さんがいつも笑顔で迎
えてくれ、嬉しいです。
これからも仲良く願います。



秋野輝子さんが生まれた昭和5年2月には

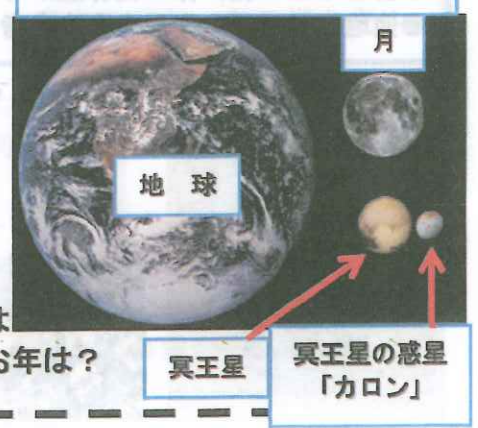
●冥王星の発見

昭和5(1930)年2月18日アメリカ アリゾナ州ローエル天文台のクライド・トンボー(24)が天体写真を精査中、未知の惑星を発見しました。

同5月1日には正式に【冥王星(Pluto)】と命名され、以後70年以上の間 第9の惑星として認められましたが、当初予想された大きさよりも小さい事が判り、更に地球の惑星である月よりも小さい事が確認された事などから、平成18年8月に太陽系の惑星ではないと定義されました。(準惑星となりました)

なお、ディズニーのキャラクターとして親しまれているプルートは冥王星が発見された年(1930)に誕生しています。では、プルートのお年は?

大きさの比較(冥王星チツチャ!)



平成元年度の活動記録(2月)

参加者数
対象者：19名
協力員：15名



第21回(2月3日)

◎ひな人形を作りました



これがお手本です

- 今日は節分、暦の上では明日からは「春」になります。早く暖かくなってほしいですね。
- 今回は、ひと月先のひな祭りに飾る ひな人形を皆で作りました。
- 皆さん きれいな夫婦雛を完成させることが出来ました。ひな祭りが待ち遠しいですね。
- 節分の豆まきも大爆笑で開催できましたね。 良かったヨカッタ。



パーツを並べてみました



こんな感じかな?



接着剤をバタバタと・・・



皆さん一所懸命でした



今日は節分。豆まきです

鬼の暴走
「ウお〜」



完成! 夫婦雛



◎本日のおやつ

えほうまき
海苔巻き

第22回(2月17日) ◎サロン作品展見学

わしらんとこんいっとーええじゃん!



参加者数
対象者：15名
協力員：13名



- 今日は総合センター「い〜ら」で開催されている「サロン作品展」の見学に出掛けました。
- 皆さんと一緒に作った作品がキレイにならんで飾られていましたね。
- 他地区サロンの作品も大変参考になりました。今度作ってみたいですね。

西尾会長から
プレゼント
身延山の福豆
「きかのう」
豆

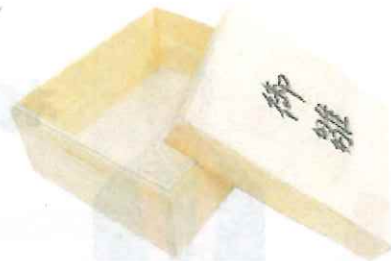


下は他地区サロンの作品です。 どうですか? 面白いですね。



◎本日のおやつ

おせんべい



●雛人形をしまうことです

片づけは早くしないと縁遠くなるという言い伝えもあり、昔は4日の朝にはしまっていました。

3月4日を過ぎてても雛人形を飾っていると、1日で1年婚期が遅れるとよく言います。それは「厄を背負った人形をいつまでも出しておくと縁起が良くないよ」という戒めなのです。

●特別な決まりは無いようです

ですが、雛納めの時期は地方によって様々です。3月3日から2週間は飾る、という地域や、旧暦の場合は4月中旬くらいまで飾ってよし、というところもあるようです。

しかし、自分の厄を託した人形を毎年飾るのでから、さほど気にしなくてもよいと思うのですが如何なものでしょうか。

でも、気になる方は、お雛様を一時的に裏返しにしておけば良いそうです。

●慎重に、慎重に

人形は湿気、ホコリ、汚れを嫌います。

しまう日は、なるべく乾燥して天気の良い日を選びましょう。汚れた手でさわるとカビやシミの原因になるので清潔な手で、人形の顔には素手で触ってはダメですね。雛人形やお道具のほこりは、はたきや筆などで丁寧に落としましょう。

箱に収納する際には、人形を薄紙でつつみ、専用の防虫剤を人形に直接触れないようにいれます。保管場所は、押入れの上段や天袋などなるべく湿気の少ないところにしましょう。

●またのおめもじ

雛人形は細々とした道具ともども元の箱に納まり、1年の眠りにつくことにますが、華やかな雛祭が終わる淋しさもあり、再び箱の中にもどる雛の姿にはそこはかとなくものの哀れが漂います。

雛納め またのおめもじ 叶ふやら 高原子祐

春のお彼岸を迎えて

相・福生き生きクラブ会長 西尾仁男



春分の日前後3日の7日間がお彼岸の期間になります。『お彼岸』とは、仏教の世界で言うところの煩惱のない『極楽浄土』。対して、この世を『此岸』と言います。春分の日、太陽が昇り沈む位置が『真東から昇り、真西に沈む』日。つまり此岸とあの世である彼岸が太陽を介して繋がる日になります。

従って、亡くなった故人とも繋がりが易いとされ、この日はお墓参りに行き、故人と話をしたり、在りし日を偲ぶ日に最適な日になります。更に農家にとっては、これから植えつける作物が無事に育つよう祈り、秋の彼岸では無事に収穫時期を迎えたことへの感謝を伝える日とも言われてきております。

私はこの7日間は、無事に暮らしてきたことへの感謝を伝えながら、『良い行い』を意識して毎日を過ごすようにと教えられて来ました。皆さんも子供達やお孫さん達に、『今日も無事に暮らしている事や五穀豊穰に感謝し、お彼岸には、一緒にお墓参りに行きながら、あの世と最も近くなる日なんだ』と伝えて頂ければと思います。

お墓参りには、スポンジやタワシ等と、お供え物として、比較的大きめの『ぼたもち』とお花を持参しましょう。お墓に着いたらお墓を掃除して、お花を手向け、お線香を焚き手を合わせましょう。

お供え物はカラスなどに荒らされないよう、持ち帰るのがマナーです。持ち帰った『ぼたもち』は家族みんなで食べながら楽しいひと時を過ごして頂ければと思います。こんな昔にあった光景が子供や孫たちに自然な形で伝われば、我々が彼岸の地に赴いた以降でも、此岸の子供や孫達から連絡が入ってくるようになると思います。彼岸の地に行っても、心豊かに過ごすために・・・。



相良でんぐら史話 第二十一回

大澤寺十五代住職 今井一光

《 蕉園渉筆 その十七 》

蕉園渉筆本文 14 寒柿（さむがき）

原文

西山寺村山中有一柿樹、寒中結実、蓋異樹也

読み下し

西山寺村の山中に一柿樹有り、寒中実を結ぶ、蓋し異樹也

蓋し・思うに

けだ

（勝手に現代文訳）

西山寺村の山の中に真冬に実を結ぶ柿の木が有る
あれはカキじゃあ無いのかなあ？



冬の西山寺周辺（撮影：今井住職）

蕉園渉筆の中でも特に短い文です。

柿の木と振っておいて「違う木」というのもおかしな記述ですが
それだけ「冬なのに柿の実?…」というインパクトが強かったのでしょうね。
実際それが何を意味しているのかわかりません。



冬の柿「花御所柿」

花御所柿は天明年間（1781-1789年）に、郡家（こおけ）町「花」（鳥取県）の農民・
野田五郎助という人が現在の奈良県から「御所柿」の枝を持ち帰って、渋柿に接木したのが始ま
りといわれています。

当時は「五郎助柿」とよばれていたようですが、「花」というところで作っている「御所柿」
ということで「花御所柿」と呼ばれるようになったとの事です。

花御所柿は晩生種で、早いものでも11月中旬辺りからの収穫となり、11月下旬から12月
いっぱい最盛期で、最後の出荷は1月中旬と言います。柿の中では最も遅い旬と言えます。

（上写真は断面がハート形をした「花御所柿」）

これからの いきいき予定

3月16日：一年間をふり返って

4月13日：皆勤者のお祝い

4月27日：包括支援センターのお話



相・福 いきいきだより

笑顔が いいねっ!!

2020年3月2日号

（通算第72号）

発行

相良・福岡 生き生きクラブ

皆様のご意見やご要望をお待ちしております

相福生き生きクラブの活動記録としてスタートした、この「笑顔が良いねっ!!」も この号で通算72号となりま
した。毎月発行ですので、まる6年ですね。長いようでまた、短いような年月でありました。この間にも新たな出
会いや悲しいお別れ、笑顔のふれあい、楽しい思い出などを紙面につづってまいりました。

来月からは新年度となります。この「笑顔が良いねっ!!」も7年目になりますが、より良い紙面とするために
是非とも皆様方からのご意見やご要望をお聞きかせ願えればと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

編集者一同